



# Soft PVC

## PVC Design Award 2012

塩ビものづくりコンテスト2012

社会に求められる「OO×Soft PVC」

作品提出

4/20 - 8/20

製品提出

6/20 - 10/20

- 塩ビものづくりコンテストは今回2項目を設け、
- 「PVC Design Award 2012」という名称とともに開催します。

Soft PVC (軟質塩ビ) はその柔軟な特性を活かして、広告、ディスプレイ、バッグ、ケース、傘、財布、文房具、製袋、包装材料、消費用品、産業用品など私たちの暮らしに身近な材料として幅広く使われています。この多様な製品の中で、新たなものをつくるには「考慮、人や社会の中で求められることは何か?」を考慮することが必要です。

テーマを「OO×Soft PVC」としたのは、**アイデアは概念の掛け合わせから生まれる**と考えたからです。

まずは様々な物質とSoft PVCを掛け合わせてください。そこから新たな用途やニーズを抽出して「少し先の未来の定番となる作品・製品」が生まれることを期待しています。

- 作品応募：国内外発案者のSoft PVCを使用する作品
- 製品応募：国内で流通している既存のSoft PVC製品や中間加工素材及び試作品

- 大賞 1点 副賞 50万円
  - 優秀賞 3点 副賞各 10万円
  - 特別賞 5点 副賞各 5万円
  - 入賞 10点 副賞各 2万円
- 本賞と副賞は、各賞とも応募作品の総数により変動する場合があります。
- ※各賞とも1名1名1作品(1グループ)に限られます。応募者も「賞当り」として大きく期待が持たれます。
- 大竹 美知子 氏 審査委員長 / 共立女子大学文学部教授
  - 秋山 正 氏 東京都立産業技術研究センター技術支援係、主任研究員
  - 黒谷 彰博 氏 デザイナー
  - 石橋 勝利 氏 A&D取締役

- 作品提出 4/20 - 8/20 (9時～18時)
  - プロトタイプ製作期間 各1週間
  - 製品提出 6/20 - 10/20 (9時～18時)
  - 最終審査 11月上旬予定
- プロトタイプ製作は、応募作品の審査結果を待たずに行ってください。

- PVC Design Award 2012 [www.vinyl-ass.gr.jp/pvcdesignaward/](http://www.vinyl-ass.gr.jp/pvcdesignaward/)
- 応募要項 (応募要領、審査方法など) PVCの特長は日本化学工業協会ホームページのこちらをご覧ください。
- デザイナーのための塩ビの教科書 / AXIS jku [www.axisjku.com](http://www.axisjku.com)

- 企画・運営 企画・運営 塩ビものづくりコンテスト実行委員会 (塩ビ、塩ビ製品、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店)
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店

- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店
- 協賛 協賛 塩ビものづくりコンテスト実行委員会、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店、塩ビ製品メーカー、塩ビ製品販売店

### 編集後記

▼このPVCNewsの編集長として、編集後記を書かせて頂き、2年目を迎えます。いろいろな方とお会いして、記事掲載の取材をさせて頂いていますが、今回の「シリーズインタビュー／さきがけと登場」でお話を伺った黒河内真衣子さんは、若手のファッションデザイナーであり、時には既製のイメージを覆すことのできる「デザインの力」を生き生きと語って頂きました。「さきがけと登場」は、年代を超えた幅広い人々の声を聞きたいという意図で、それまでの「視点・有識者に聞く」をタイトル変更したのですが、黒河内さんのインタビューも、そのような編集方針にぴったりのフレッシュなものになったと思います▼もうひとつ、今号から新シリーズ「ものづくりの現場から」がスタートします。このシリーズは、日々ものづくりの現場で汗を流す人々に光を当て、そのご苦労や、長い間蓄積されてきたノウハウ、新たなアイデアの面白さなどをご紹介します企画です。「こんな現場を見てみたい」というご意見があったら、どしどし編集部までお寄せください。▼これからも、読者の皆さんに面白い、良かったと言って頂ける記事を目指して、編集委員一同頑張っていきたいと思っています。今後とも、ご愛読の程、よろしく、お願い申し上げます。(一色実)